

小・中学生と保護者のみなさまへ

新型コロナワクチンの接種がはじまります

新型コロナワクチンの接種を行うと約95%の方が新型コロナウイルス感染症を発症しないといわれています。発症しなければ後遺症のリスクも抑えられます。家族や友達にうつす可能性が低くなります。

一方で接種による副反応や予防接種ストレス関連反応が起こる可能性がありますので、接種するかについてはご家庭で判断ください。

【接種対象年齢】

12歳以上

【予約開始日】

令和3年9月7日

(小学6年生で12歳の誕生日を迎えていない方は、誕生月の翌月の下旬に接種券を発送します)

【投与方法】

1回目の接種後、3週間後の同じ曜日の同じ時間に2回目の接種を行います

※ワクチン接種を希望する全員が11月末までに2回目の接種が終わることを目標としています

※接種後の注意点

- ・ワクチン接種を受けた後、15分以上お待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
- ・注射した部分は清潔に保つようにし、注射した部分はこすらないようにしてください。
- ・接種当日の入浴は問題ありません。
- ・通常の生活は問題ありませんが、当日の激しい運動は控えてください。
- ・ワクチン接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。
- ・ワクチン接種後も新型コロナウイルス感染症に感染することはありますので、マスク着用など適切な感染防止策は引き続き行ってください。

副反応ってなに？

注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。まれに重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。特に、2回目の接種後に発熱、全身倦怠感、頭痛等の全身反応が起こることが多いです。(例：37.5℃以上の発熱は20代で約50%、50代で約30%、70代で約10%)

予防接種ストレス関連反応ってなに？

ワクチン接種前後に注射への緊張や不安、強い痛みなどをきっかけに気分が悪くなったり、気を失うことがあります。

不安や緊張をやわらげるために
保護者が付き添ってください。



【問い合わせ先】 都城市新型コロナワクチン接種対策室 0986-36-4383